

# アパレル関連企業倒産、 5 年連続で増加の懸念 「製造」「卸」で苦戦目立つ

「製造」「卸」は 1-9 月累計で前年同期比増  
製造・仕入れコスト上昇が負担に

## アパレル関連企業の倒産動向調査(2026 年 1-9 月)



本件照会先

下川 純(調査担当)  
帝国データバンク  
東京支社情報統括部  
03-5919-9341(直通)  
情報統括部:tdb\_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2026/10/08

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。  
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

## SUMMARY

2026 年 1-9 月で発生したアパレル関連企業の倒産は累計で210件。2 年連続で 200 件を超える高水準で推移した。物価高や円安を背景とした仕入れ価格の上昇や外注費の増加といった収益面の悪化に加え、コロナ禍やそれ以前からの有利子負債が負担となり、事業継続を断念する事業者が相次いだ。業態別では「製造」と「卸」が 1-9 月累計で前年同期を上回った。年間では前年と同水準か 5 年連続の増加となる懸念がある。

株式会社帝国データバンクは、「アパレル関連企業」の倒産動向について調査・分析を行った。

※アパレル関連とは、衣服・その他繊維製品の製造、卸、小売業者。カバンや靴、アクセサリなど服飾雑貨を扱う業者は含まない。

集計期間:2026 年 1 月 1 日~2026 年 9 月 30 日まで

集計対象:負債 1000 万円以上、法的整理による倒産

## 原材料高、金利高のなか、年末にかけて増加の懸念

2026年1-9月で発生したアパレル関連企業の倒産は累計で210件。前年(1-9月累計 212件)に続いて2年連続で200件を超える水準で推移しており、このペースで倒産が発生すると、通年で5年連続の増加となる可能性もある。

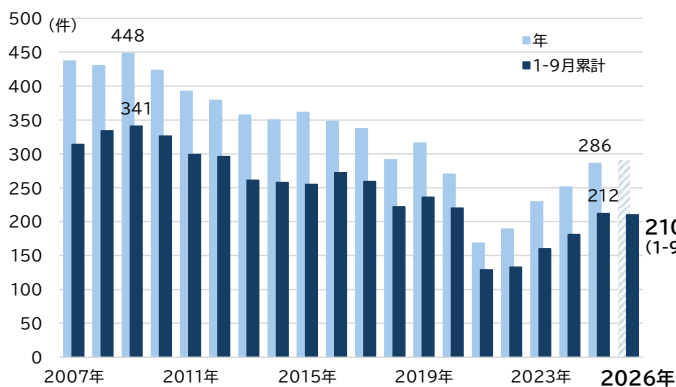
アパレル関連企業の倒産を業態別に見ると、「製造」は1-9月累計で前年同期比4.0%増の52件、「卸」は同9.9%増の78件といずれも増加基調で推移している。一方で、「小売」は同12.1%減の80件となった。製造・仕入れコストの上昇と価格転嫁が十分に進まない小売価格との板挟みとなっている川中業種が苦戦し、特に製造は小規模の婦人服や肌着、紳士服や制服等の縫製業者の倒産が目立つ。受注先メーカーが海外に製造拠点を移転するなど外部環境の変化や、焦げ付きの発生から倒産するケースもみられた。

最大の倒産は、婦人・子供向け重衣料のOEM・ODMを手がけていたカフカ(株)(愛知県、7月破産)で負債約60億4500万円。海外工場の外注費が為替変動で上昇したことが大きな要因のひとつとなった。次いで負債が大きかったのは、婦人服カットソーなどを製造していたドッグ繊維(株)(和歌山県、1月破産)の約25億円。競争力低下により設備投資に見合う受注が得られなかった。負債上位のなかで、(株)PMプロジェクト(東京都、アパレル小売、約21億円)、(株)クローバー(大阪府、アパレル小売、約17億円)、船場管理(株)(大阪府、アパレル卸、負債16億7400万円)は、いずれも事業を別会社に譲渡し、特別清算で金融債務等を圧縮する第二会社方式での事業再生を選択した。

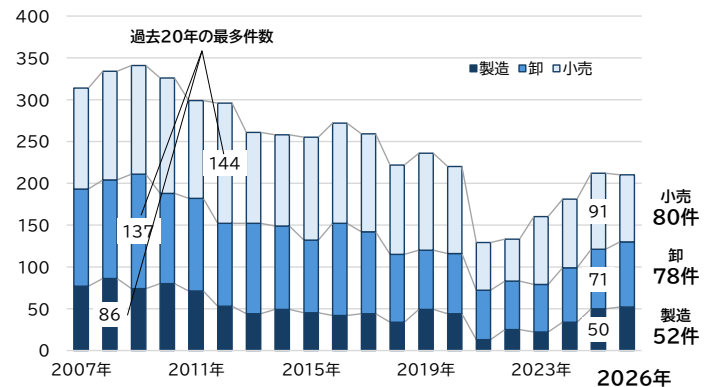
卸・小売では円安を背景とする業績悪化が増え、コスト上昇による薄利での展開が続くなかで設備投資や運転資金として導入した有利子負債が負担となり、借入金の返済猶予を受けながら再建を図る企業も多い。原材料高や金利上昇が収益をさらに圧迫すると考えられ、年末までの推移が注目される。

### アパレル関連企業の倒産動向

倒産件数推移(通年、1-9月累計)



業態別件数推移(1-9月累計)



2026年1-9月の主な倒産

| 月  | 商号           | 都道府県 | 負債(億円) | 態様   | 業種 |
|----|--------------|------|--------|------|----|
| 7月 | カフカ株式会社      | 愛知県  | 60     | 破産   | 卸  |
| 1月 | ドッグ繊維株式会社    | 和歌山県 | 25     | 破産   | 製造 |
| 4月 | 株式会社PMプロジェクト | 東京都  | 21     | 特別清算 | 小売 |
| 4月 | 株式会社クローバー    | 大阪府  | 17     | 特別清算 | 小売 |
| 4月 | 船場管理株式会社     | 大阪府  | 16     | 特別清算 | 卸  |

2007年以降の主な倒産

| 年     | 商号          | 都道府県 | 負債(億円) | 態様   | 業種 |
|-------|-------------|------|--------|------|----|
| 2010年 | U.F.O. 株式会社 | 大阪府  | 360    | 民事再生 | 卸  |
| 2009年 | 株式会社もくもく    | 京都府  | 160    | 民事再生 | 小売 |
| 2010年 | GFS株式会社     | 大阪府  | 159    | 破産   | 卸  |
| 2020年 | 株式会社レナウン    | 東京都  | 138    | 民事再生 | 卸  |
| 2009年 | トミヤアパレル株式会社 | 東京都  | 123    | 会社更生 | 卸  |